

3年生用

## ゼミコースアウトライン Seminar Course Outline

For 3<sup>rd</sup> year students

教員名(Name) : \_\_\_\_\_ 松本曜 \_\_\_\_\_

### \*ゼミタイトル Seminar Title      メタファーの研究

#### \*授業概要 Outline of the contents

メタファーとは、ある事物や現象を別のものを通して理解して表現することを指す。かつては、主に文学的表現の一種として研究されることが多かった。しかし、近年の言語学の研究の中では、メタファーは日常的な言語表現の中に満ちていて、人が外界をどのように捉えているか（認識しているか）と関係しているとされる。例えば、*This passage is difficult to grasp*（この文章の内容はつかみにくい）という文では、*grasp*（つかむ）という表現で、〈理解する〉という脳の働きを表現している。つまり、脳の中で起こっている目に見えないことを、手の動きという具体的な行為によって理解して表現している。これもメタファーによる表現である。このような考え方に基づいて、メタファーについて書かれた文献を英語で読み、理解を深めるとともに、英語・日本語の表現について考察していく。また文献から学んだことに基づいて特定の課題にも取り組んでもらう。

#### \*授業の形式 How the class is conducted

英語の文献を、要点を要約し、内容について議論しながら読み進める。日本語の類例について考えるなどの課題に取り組む。

#### \*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment

毎回の予習と、授業への積極的な参加、発表内容。また、期末に提出してもらったレポート。

#### \*その他 Others

言語学の知識はあまり必要としない。英語を読む力は求められる。